

Independence杯 大会特別ルール

大崎市ハンドボール協会

Independence杯
(通称：インディはい)

選手が自分たちで考え、自分たちで行動し、チャレンジすることで「自立」をめざす大会です。

失敗の経験を集めている

チャレンジしない選手は成長しない！

プレー中のミスは失敗ではなく「上手くいかなかった」経験です。それを「次どうするか」考えるのが大切です。個人で考え、チームで考えてまたチャレンジする。あなたは失敗の経験を集めて成功への道を作れる選手ですか？失敗をそのままにする選手ですか？個人とチームがポジティブに考え、チャレンジする姿勢があれば大丈夫です！



大会特別ルール

01 大人が指示を出さない

監督やコーチはベンチに入りません。行動の指示も出しません。ミーティングや昼食のタイミングも自分たちで考えます。

02 2試合の間に全員試合に出ること

経験をたくさんするのが大会のコセプトです。2試合の間に全員が必ず10分以上プレーすることをめざして交代のタイミングを考えましょう。

03 大人にアドバイスをもらう時は2名

試合が終わった後、自分たちでも考えますが、解決のためのアドバイスが欲しい時もあるでしょう。その時はチームの代表2名がアドバイスを聞きに行ってもOKです。

退場は2分間

10分ハーフや15分のみのゲームですが、2分間退場のルールはいつも通り適用です。ハードなディフェンスと反則（危険なファール）になるディフェンスは避けます。どこまでがハードなディフェンスかも試合中に見極めましょう。

タイムアウトは無し

今大会はタイムアウトはありません。試合の中でチームメイトと話さず、試合前、試合後に話し合うことを大切にしてください。

選手のみなさんへのおねがい



ユニフォームとビブスの準備

基本的にはユニフォームで試合をしますが、相手チームと色が重なった時はビブスを着てもOKです。



爪を切る ヘアピン 腕ゴム

試合前のチェックはありません。自分たちで爪のチェック、ヘアピンをしない、腕に髪を結ぶ用のゴムをしないを確認。



感染症対策を忘れずにする

試合外のとときのマスク着用、昼食時に離れて食べる消毒など、コロナやインフルエンザへの対策を忘れずに。

https://www.canva.com/design/DAFbB4fusIU/S_cn8UVC0Jj1NuN-SZEA4Q/view?utm_content=DAFbB4fusIU&utm_campaign=designshare&utm_medium=link&utm_source=publishsharelink

※コチラのURLをタッチして見てもらうか、
QRコードを読み取ってご覧ください。

★スライドは「左にスワイプ」すると見られます。

